



道路



公園



# 日農 トリメック®F液剤

芝地に発生する  
広葉雑草の  
幅広い防除に!

住宅  
団地



## ① 幅広い殺草スペクトラム

MCPP、MDBA、2,4-PAの三種混合によって優れた相乗効果を発揮し、ヤハズソウやコニシキソウ、ヒメジョオンなど広範囲の広葉雑草を防除します。

## ② 優れた殺草効果

生育期の一年生広葉雑草に高い効果を示します。  
温度による効果の差が小さいので、年間を通じていつでも使用できます。

## ■ 商品名 日農トリメックF液剤

## ■ 規格

500ml×20本

## ■ 成分・性状

- 有効成分：MCP P……………12.0%、MDBA……………2.5%、2,4-PA……………26.0%
- 性 状：褐色澄明水溶性液体

## ■ 安全性(製剤)

人畜に対する安全性:普通物\* ※毒劇物に相当しないものを指している通称

急性経口毒性(LD <sub>50</sub> )	ラット ♂: 1,744mg/kg ♀: 2,605mg/kg
急性経皮毒性(LD <sub>50</sub> )	ウサギ ♂♀: > 2,000mg/kg

魚毒性

コイ(96時間)	TLm 328ppm
ミジンコ(24時間)	LC <sub>50</sub> 334ppm

## ■ 適用雑草と使用方法

作物名	適用雑草名	使用時期	㎡当たり使用量		本剤のみを使用する場合の使用回数	使用方法	MCP Pを含む農薬の総使用回数	MDBAを含む農薬の総使用回数	2,4-PAを含む農薬の総使用回数
			薬量	希釈水量					
芝(日本芝)	畑地一年生広葉雑草	雑草生育期	0.4~0.8ml	100~150ml	3回以内	雑草茎葉散布	3回以内	3回以内	3回以内

## ■ 殺草スペクトラム

科名	雑草名	科名	雑草名	科名	雑草名	科名	雑草名
アカネ科	ヤエムグラ	キク科	ノゲシ	シソ科	ホトケノザ	ナデシコ科	ハコベ類
アサ科	カナムグラ		ノボロギク	スベリヒユ科	スベリヒユ	ヒユ科	アオビユ
アブラナ科	スカシタゴボウ		ハハコグサ	セリ科	ノランジソ		シロザ
オオバコ科	オオイヌノフグリ		ヒメジョオン	タデ科	ミチヤナギ	ヒルガオ科	マルバアサガオ
キク科	アキノノゲシ		ヒメムカシヨモギ	トウダイグサ科	エノキグサ	マメ科	カラスノエンドウ
	アレチノギク	ブタクサ類	コニシキソウ		コメツブウマゴヤシ		
	オニタビラコ	クワ科	クワクサ	オランダミミナグサ	ヤハズソウ		
	オニノゲシ	ザクロソウ科	ザクロソウ	ノミノフスマ			



オランダミミナグサ



カラスノエンドウ



ノボロギク



ヤハズソウ

## ⚠️ 効果・薬害等の注意

- 非イオン系展着剤を加用すると効果的です。
- ノシバ及びヒメコウライシバには所定量の範囲内で低めの薬量を使用してください。
- 夏期高温時及び芝生が長期に乾燥している場合は薬害を生じやすいので散布をひかえてください。
- 散布後24時間以内は散水しないでください。
- 張りたての芝生には薬害を生じるおそれがあるので2~3回刈り込み後に使用してください。
- 散布後、ときには芝の葉先が黄変することがありますが、やがて回復し、その後の生育には影響しません。
- 他の有用植物に散布液がかかると、薬害を生じるので、散布の際はかからないように注意してください。
- 使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

## ⚠️ 安全使用上の注意

- 誤飲に注意してください。
- 散布液調製時には保護メガネを着用し、薬剤が眼に入らないように注意してください。眼に入った場合には直ちに十分に水洗し、眼科医の手当てを受けてください(原液は強い刺激性)。
- 皮膚に付着しないように注意してください。皮膚に付いた場合は直ちに石けんでよく洗い落してください(刺激性)。
- 散布時は、農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖作業衣などを着用してください。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをしてください。
- 公園等で使用する場合は、散布中及び散布後(少なくとも散布当日)に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。

- 飲みません。
- 使用前にラベルをよく読んでください。
- ラベルの記載以外には使用しないでください。
- 本剤は小児の手の届く所には置かないでください。
- 使用後の空容器は圃場などに放置せず、廃棄物処理業者に委託する等により適切に処理してください。

取扱店

販売元



株式会社 二チノ一緑化

green technology

〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町14-4 岡谷ビルディング6F  
TEL (03) 3808-2281 FAX (03) 3808-2360  
大阪営業所 TEL (072) 727-8015  
ホームページアドレス <http://www.nichino-ryokka.co.jp>